

「つながる」

校長 金塚 一明

毎朝、児童玄関で子どもたちを迎えています。朝のあいさつの他、ジャンケンをしたり、ちょっとした会話を楽しんだりしています。

1 年生の子どもたちとの会話。

「今日は何か楽しみなことはあるの？」

「う～ん、算数！ぼく算数の計算が得意なんだ！」「私も好き！！」

「すごいねえ、勉強が楽しみなんだあ」

「ぼく、たし算もひき算もかけ算もできるよ！」

「私も習ってるもん！」

「へえ～、もういろんな計算ができるんだね。じゃあ、後で算数の勉強を見に行くから
今日も一日頑張ってるね」

「は～い！」

ほんのわずかな時間ですが、思わず笑顔になる楽しい時間です。少しずつつながりができていると感じます。

P T A 総会でもお話したように、山田小学校では、この 1 年間「つながる」をテーマに掲げます。

担任は子どもとつながる。子どもと子どもをつなげる。教師同士がつながる。学校は地域・保護者とつながる。そのために、一人一人の子どもと話すこと、遊ぶこと、関わることを大切にします。地域・保護者の皆さんとつながるために、学校のことを知ってもらうことも大切にしていきたいと考えています。ホームページをリニューアルし、日々の様子を情報発信しているのも、学校への理解を深めてもらい、つながりたいという思いからです（ぜひ、ホームページをのぞいてみてください）。

最初のつながりは細い 1 本の糸のようなものかもしれませんが、少しずつ強く太くしていきたいと願っています。日々の教育活動を、1 時間 1 時間の教育活動を大切にしていきます。

それは、最後の最後にものを言うのは、人と人の「つながり」だと信じているからです。子どもたちがあの時、先生とふれ合った、かわいがってもらった、愛された、つながったという経験と実感が、子どもたちの心の支えとなり明日を切り拓いていく力になると信じています。地域・保護者の皆さんとのつながりが、子どもたちを後ろから支える大きな力になると信じています。

朝の子どもたち。「は～い！」の後に続いた言葉「校長先生も頑張ってるね！」

はい、頑張ります！！